

県が地域情報化セミナー

「IT暮らしにどう活用」



↑↑を使った佐賀の地域情報化を討議したパネ
ルディスカッション。佐賀市の佐嘉神社記念館

顧客開拓や障害者就業も

佐賀市

地域情報化のリーダ
育成を目的とした

「佐賀からはじめる地域情報化セミ
ナー」(県主催)が十七日、佐賀市
の佐嘉神社記念館であった。講演や
パネルディスカッションで、ITを
活用した佐賀の地域情報化について
論議し、県内外から訪れた約六十人
が耳を傾けた。

本年度地域ITリーダーの伊藤数子副理事長が、チ
育成事業(六回)の最終回。ヤレンジド(障害者)就業の
福岡市でエリアマーケティングのためのIT活用策について
ングサイト「NC」にっぼん話した。

ドットコムを運営する高。この後、現在の佐賀が抱
光産業の妹尾八郎社長は、えるIT化に関する課題
ホームページを活用して、や、将来のビジョンなどに
広域からの消費者を増やす について論議。パネリストの
方策などを講演。「大型店と 農業平田義信さん、玄海町
中小企業の対立」という構図 IIは、ITはただの道具で、
で考えず、双方が融合でき 結局は人と人とのつなが
る情報共同組合の概念で り」と、ITを駆使しなが
考えて」と話した。また金沢 からも、対話や人間関係の重
市のNPO法人STAND 要性を訴えた。(石井)

佐賀市で60人参加

佐 賀 新 聞

2007年(平成19年)3月20日(火曜日)